

宮本 虎杖(みやもと こじょう)

資 料

短冊『青柳や みどりに消る 朝の月 虎杖』

作 者

1740(元文5/寛保元)－1823(文政6). 8. 13

信濃(長野県)生まれ。

加舎白雄に俳諧を学び、北陸、近畿、伊勢などを白雄と吟行する。天明4年に俳句判者(宗匠)となり、倉田葛三、宮沢武日などが門人にいる。

参考文献

『いぬ榧集(乾・坤)』(天姥/編 1807

[地域 K93. 61/18/1・2(50381458

/50381466)])

